

必修 選択等 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 基礎 専門 科目	情報処理基礎	2	2					
	応用物理Ⅰ	2			2			
	* 応用物理Ⅱ	2				2		
	* ベクトル解析	2				2		
	* 確率統計Ⅱ	2				2		
修得単位数小計		10	2		2	6		
必修 学科 別 専門 科目	土木工学概論	1	1					
	生物	1	1					
	地球環境学	1	1					
	測量学Ⅰ	1	1					
	測量学Ⅱ	2		2				
	測量学Ⅲ	1			1			
	構造力学Ⅰ	2		2				
	構造力学Ⅱ	2			2			
	構造力学Ⅲ	2				2		
	水理学Ⅰ	2			2			
	水理学Ⅱ	2				2		
	土質工学Ⅰ	2			2			
	土質工学Ⅱ	2				2		
	材料学	2			2			
	コンクリート構造学Ⅰ	1			1			
	コンクリート構造学Ⅱ	1				1		
	建築計画	1			1			
	* 鋼構造学	2				2		
	計画数理学	2				2		
	情報処理	2				2		
	* 耐震工学	2					2	
	* 都市計画	2					2	
	* 交通工学	2					2	
	建設環境衛生学	2					2	
	建築法規	1					1	
	実験実習Ⅰ	4		4				
	実験実習Ⅱ	2			2			
	実験実習Ⅲ	4				4		
実験実習Ⅳ	2					2		
設計製図Ⅰ	2			2				
設計製図Ⅱ	2				2			
設計製図Ⅲ	2					2		
建築設計製図Ⅰ	1				1			
建築設計製図Ⅱ	1					1		
卒業研究	8					8		
修得単位数小計		69	4	8	15	20	22	
選択 学科 別 専門 科目	実務訓練	1				1		4年生で3単位以上修得すること。 ただし、下記の①の中から1科目以上、および②の中から1科目以上を修得する。 ① 「実務訓練」、「土木工学特論」、「海外研修」 ② 「環境生態学」、「特別学修(ピオトップ計画管理士)」、「特別学修(ピオトップ施工管理士)」 5年生で6単位以上修得すること。 ※ 2級建築士受験資格を取得したい者は、「建築史」または「建築環境」で1科目以上と、「CAD」および「施工特論」を必ず修得すること。 ※ 「機械加工基礎実習」は、卒業に必要な単位に含めることができない。
	土木工学特論	1				1		
	* 環境生態学	2				2		
	* CAD	2					2	
	* 環境アセスメント	2					2	
	* 環境防災学	2					2	
	* 環境水工学	2					2	
	* 建築環境	2					2	
	* 建築史	2					2	
	* 施工特論	2					2	
	機械加工基礎実習	1			1			
	* フーリエ解析	2					2	
	* 複素関数論	2					2	
	特許概論	1				1		
	電気法規	1				1		
* フィジカルコンピューティング	2				2			
* 英語プレゼンテーション基礎	2					2		
エンジニアリングデザインⅠ	1~2					1~2		
エンジニアリングキャリアⅠ	1				1			
エンジニアリングキャリアⅡ	1~4					1~4		
海外研修	2					2		
特別学修(専門科目)	卒業認定単位とする単位数は別に定める。							
修得単位数小計		9				3	6	
修得すべき単位数合計		88	6	8	17	26	22	上段:必修科目 下段:選択科目
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)		167	31	33	33	35	26	上段:必修科目, 必修選択科目 下段:選択科目

「*」を付した科目は学修単位科目を示す

注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。(「学則第13条の2」より)